

渋谷区議会議員

吉田かよこ



吉田かよこ プロフィール

1962(昭和 37)年 9 月生まれ
小学校 2 年まで仙台白百合学園小学校で学ぶ
父の転勤で、東京に戻り小学校 3 年より桐朋小学校に
編入
桐朋女子中学校・高等学校卒業
日本大学理工学部数学科卒業
平成元年税理士資格を取得
現在、渋谷区議会議員 (3 期目)
吉田佳代子税理士事務所の所長でもある

◆第 3 回定例会で代表質問に登壇しました

平成 29 年 9 月 28 日から始まった第 3 回定例会で代表質問に登壇し、区長に対し質問をした 3 項目についてご報告致します。

(1) 民泊について

「住宅宿泊事業法」が本年 6 月 9 日に成立し、来年 6 月を目途に施行される予定です。法案成立に伴い、区HPでは 8 月に国土交通省から提供された「マンション標準管理規約」を掲載致しました。これは、事前に分譲マンションにおいて民泊事業を許容するか否かについてあらかじめ管理規約上明確化しておくことが望ましいという趣旨から改正されたひな型です。さて、今後新たに示される民泊の概要では、まず行政への届け出が必要になります。営業日数は年間 180 日、旅館業法と特区民泊との大きな違いは住居専用地域での営業が可能となることです。そこで下記 4 点について質問しました。

質問①すでに営業されている民泊は何軒あるのか？

答弁①約 2,700 件と思われる。

質問②準備状況はどうなっているのか？

答弁②「民泊のあり方検討会」「適性化部会」を開催し関連施策を実施する部署が連携し、区民の安全・安心を守る体制を構築中。



吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町 6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 FAX 03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp

質問③京都市は民泊に宿泊税を課税する予定だが渋谷区も新たな財源確保として検討してはどうか？

答弁③宿泊税の導入は東京都との重複課税となる懸念や徴収方法等様々な課題があるが広く検討していく。

質問④情報窓口の設置をしては如何か？

答弁④HPをはじめ適切な案内を行うため専用相談窓口の設置を検討していく。

(2) 区民の安全について

8月29日の早朝、北朝鮮によるミサイル発射により初めてJアラートによる避難命令が出されました。伝達対象地域は北海道、東北をはじめとする1道11県で栃木県、群馬県といった関東地域も含まれていました。

9月15日には2度目のミサイル発射が行われ8月29日と同様1道11県の地域に避難命令が出されました。

渋谷区では地震を想定した避難訓練は随時行われていますが、ミサイルの発射による避難訓練は行われていません。そこで下記3点について質問しました。

質問①避難命令が出た地域の方々がどのように行動したのか、東京都から情報提供はあったのか？

答弁①情報提供はなかった。

質問②渋谷区では夕方5時になると「夕やけ小やけ」が流れて防災無線が機能していることを確認をしているが、衛星からの情報がキャッチできるのか確認はどのように行うのか。

答弁②ミサイル発射の都度、確認を行っている。

質問③自然災害による避難命令とミサイル発射による避難命令では区民の行動はどのように違うのか？

答弁③自然災害では身の安全を確認したうえで「一時集合場所」や「避難場所」に避難するが、ミサイル発射の場合には、屋外にいる場合には建物や地下に逃げ込む、建物が無い場合には物陰に身を隠す、地面に伏せて頭部を守る。屋内にいる場合には窓から離れるか窓のない部屋に移動する。



(3) 区民の健康について

ドナー登録は18歳から54歳までの健康な男女が行うことが出来、東京都では登録可能者数1,000人当たり7.74人が登録を行っています。

吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 FAX03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp

登録してもドナーになる確率は1%程度といわれており、誰かの命を救えたらという思いで登録したとしても実際にドナーになるまでには長い時間がかかります。

区では、平成28年4月から疾病対策の一環として新たに骨髄・末梢血幹細胞の提供者に対してドナー本人については1日当たり2万円を、通院等のドナー提供に係る拘束された日数に応じて最大7日間（最大で14万円）このほかにドナーが勤める事業所に対しても1日当たり1万円最大7日間（最大7万円）を支給する制度を開始しており、29年度予算審査の際には、委員会の中で4名の実績の報告を受けたところです。そこで下記について質問しました。

質問①高齢化が進む中、ドナー登録できる若い世代の方々への普及啓発、特に成人式を迎える方々に広く普及活動をおこなっていただきたいがいかがか？

答弁①28年度は40代1人、30代3人の骨髄・末梢血幹細胞の提供があった。29年度は既に20代2人の提供があった。若い世代への普及啓発は効果的な手法である。成人式におけるパンフレット配布や乳児健診・パパママ学級来所者への案内等を通じて制度の一層の普及啓発を行う。

◆平成28年度決算について

平成28年度一般会計歳入決算額は948億8,725万5,250円、歳出決算額は853億9万5,939円、翌年度への繰越額は95億1,715万9,311円でした。

現在、私は福祉保健委員会に所属をしていますので、その中で審査された内容3点についてご報告を致します。

（1）敬老祝い金事業

敬老祝い金事業とは年齢75歳以上の方に敬老の日に向けて民生委員が10,000円を配布する事業です。この事業はお金を持っていくことが目的ではなく高齢者の安否確認を行うことが目的です。27年度は安否が不明な方が46人でしたが、28年度は166人に増加し心配される場所です。支給対象者は21,532人で毎年200万円以上の予算が増加しています。持続可能な制度にするためには、金額や年齢など制度の見直しが必要であることを毎年委員会で意見として述べています。

（2）けやきの苑に西原について

渋谷区けやきの苑・西原は区内最初の特別養護老人ホームとして1991年（平成3年）に開設されました。

その後通所介護一般型・認知症対応型を開設。開設当初より、社会福祉法人武蔵野療園が運営を担っています。歴史ある施設ですが、最近では施設が老朽化し、毎年約5,000万円の修繕費がかかっています。そのため、抜本的な対策を



吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町 6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 F A X 03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp

すべきことを委員会で申してきましたが、ようやく大規模改修の設計を実施することになりました。

(3) 介護ロボット事業について

国は介護ロボット等導入支援事業として平成 27 年度に 52 億円の補正予算を組みました。

この制度は介護保険施設や事業所が介護ロボットを導入するにあたり、1 施設・事業所につき上限 300 万円が補助金として交付されることで話題になりましたが、応募の殺到による大幅な予算超えのため上限が約 93 万に引き下げられました。渋谷区では 7 事業者に対し 16 台分、641 万円が支給されました。国は応募が多かったことを理由に上限額を引き下げましたが、今後、介護事業所で必須になってくるロボット購入費用はさらなる補正予算を組んで対応すべきではないでしょうか。



◆ 衆議院選挙結果報告

平成 29 年 10 月 22 日投票の衆議院選挙の結果は下記の通りです。

小選挙区	ながつま昭 (立憲民主党)	50,487 票	比例区	自由民主党	32,308 票	社会民主党	754 票
	松本文明 (自由民主党)	34,834 票		立憲民主党	27,265 票		日本のこころ 683 票
	荒木あきひろ (希望の党)	10,705 票		希望の党	15,913 票		幸福実現党 124 票
	井上いくま	1,722 票		日本共産党	10,114 票		
				公明党	6,272 票		
				日本維新の会	3,080 票		
				支持政党なし	2,100 票		

私は立会人として開票所に行っていましたが、比例区用の紙に小選挙区の氏名を、小選挙区用の紙に比例区の政党名を書いている方が非常に多く残念な思いでした。期日前投票所では用紙をいっぺんに渡されるためこうした間違いが起りやすいので今後は間違いが発生しない工夫が必要です。

吉田かよこ区政報告会のご案内

日時 平成 29 年 12 月 9 日 (土) 午後 1 時半から

場所 幡ヶ谷区民会館

テーマ 平成 28 年度決算について



吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町 6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 F A X 03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp